

大患難期前の出来事

1. 黙示録のアウトライン (1:19)

- (1) 序文 (1:1~8)
- (2) ヨハネの見た事 = 天におられる主イエス・キリストの姿と啓示 (1:9~20)
- (3) 今ある事 = 七つの教会に宛てた手紙 (2章~3章)
- (4) この後に起きる事 = 大患難期・メシアの王国・永遠の秩序 (4章~22:5)
- (5) 結語 (22:6~21)

2. 今ある事 = 当時実在した教会の状況→教会時代の七つの流れを預言したもの

→携挙のときに存在する教会のタイプ、特に④⑥

	教会名	意味=特色	時代区分	時期
①	エペソ	好ましい	使徒時代 (第2世代)	30~ 100
②	スミルナ	没薬	ローマの迫害の時代	100~ 313
③	ペルガモ	結婚した	国家教会となった時代	313~ 600
④	テアテラ	継続した犠牲	分裂と暗黒の時代	600~1517
⑤	サルデス	逃れる者	宗教改革の時代	1517~1648
⑥	フィラデルフィア	兄弟愛	大宣教運動の時代	1648~1900
⑦	ラオデキア	人々が支配する	背教の時代	1900~現在

313年 コンスタンティヌス帝によるミラノの勅令、キリスト教の公認

1517年 マルティン・ルター 95か条の論題を発表

1648年 ウェストファリア和平条約 30年戦争の終結

3. この後に起きる事の概観

	区分	黙示録の箇所	
①	大患難期の前に天で起きる事	4章~5章	
②	大患難期【7年間】	前半期	6章~9章
③		途中で起きる事	10章~14章
④		後半期	15章~16章
⑤		二つのバビロン	17章~18章
⑥	再臨とその後の出来事	19章~20:3	
⑦	メシアの王国【千年間】	20:4~6	
⑧	メシアの王国の後の出来事	20:7~15	
⑨	永遠の秩序	21章~22:5	

4. 大患難期の前に天で起きる事 (黙示録 4章・5章)

(1) 神の御座の前で (4章)

- ① 2節 天に一つの御座、その御座に着いている方=父なる神
- ② 4節 白い衣を着て、金の冠を頭にかぶった 24 人の長老=携挙された教会
- ③ 5節 神の七つの御霊=聖霊なる神 (イザヤ 11:2)
- ④ 6~8節 4つの生き物=セラフィム (イザヤ 6:1~7)

(2) 小羊と 1本の巻き物 (封印 7か所) の登場 (5章)

- ① 1節 父なる神の右の手に 1本の巻き物、七つの封印で封じられている
- ② 5~節 ユダ族から出た獅子、ダビデの根=メシア (キリスト)
- ③ 6節 ほふられたと見える小羊=死んで復活したメシア
- ④ 7節 小羊が、巻き物を受け取る
- ⑤ 9節 新しい歌=セラフィムと長老たちによる賛美
- ⑥ 11~12節 無数の天使たちによる賛美
- ⑦ 13節 天地万物、あらゆる被造物による賛美

5. 教会の携挙

(1) 携挙 (Iテサ ⁴8: 13~17)

(2) キリストの裁きの座 (IIコリ 5:10、Iコリ 3:10~15) ⇒褒賞は、各種の冠

- ① 朽ちない冠 Iコリ 9:24~25 自制と努力、古き人との葛藤に勝利
- ② 誇りの冠 Iテサ 2:19 宣教・伝道、望み・喜び・幸福の冠
- ③ 義の冠 IIテモ 4:7~8 逆境の中で正しい教理と敬虔な実践を守る
- ④ いのちの冠 ヤコブ 1:12、黙 2:10 試練に耐える
- ⑤ 栄光の冠 Iペテロ 5:2~4 信仰によって信者たちを養う

(3) 聖霊による教会形成の働きは終わり、反キリストの登場へ (IIテサ 2:1~7)

(4) 再臨の前に、天で、小羊の婚姻 (黙 19:6~8)。

(5) 再臨の後に、地上の御国で、小羊の婚宴。旧約時代と大患難期の信者たちは客。

6. 大患難期の前に地上で起きる事

- (1) 世界的規模での戦争や大地震が起きる (マタイ 24:1~8)
- (2) 不信仰のイスラエルが約束の地へ帰還し (エゼ 20:33~38)、再び建国する。
- (3) イスラエルがエルサレムを領有する【神殿再建の前提】。
- (4) ロシアとその同盟軍がイスラエルに侵攻する。しかし逆にロシアが壊滅状態となる (エゼキエル 38:1~39:16)。
- (5) 国際社会の再編 (ダニ 7:19~24)
 - ① いったん世界統一政府をつくる (23節「全土」)。
 - ② まもなく 10の主要国家による区分統治体制に移行する (24a)。
 - ③ 反キリストは、10の主要国家ではない小国から登場する (20、24b)。
 - ④ この時期は、大患難期前のつかの間の平和と安全 (Iテサ 5:1~3)
- (6) 反キリストは、イスラエルと国家レベルでの条約を締結交渉する立場になる。
- (7) 時点は不明だが、預言者エリヤがイスラエルに遣わされる (マラキ 4:5~6)